

第 56 回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 溶接分科会 議事録

1. 日 時:2013 年 7 月 10 日(水) 13 時 30 分～17 時 30 分
2. 場 所:日本機械学会 第3・4会議室
3. 出席者:青山(東大)、樺田(三菱重工)、茂田井(東電)、幅野(IHI)、原田(東芝)、逢澤(日立)、
鈴木(日溶協)、飯田(東電)、水谷(東工大)、中村(中電)、根岸(関電)、長谷川(発電技
検)
代 理:なし
欠 席:山下(神鋼)
オブザーバー:鈴木(東電)
事務局:海野(記)

4. 配付資料

- 56-1 . 第 55 回溶接分科会議事録(案)
- 56-2 . 溶接分科会委員名簿
- 56-3 . 第 64 回火力専門委員会議事録(案)
- 56-4 . 第 65 回規格委員会議事録(案)
- 56-5 . 審議レビュー票

5. 議事

(1) 前回議事録確認

[資料 56-1]

前回議事録(案)について確認を行った結果、意見等は特になく、議事録案は承認された。

(2) 分科会委員・役員の承認

[資料 56-2]

再任候補として逢澤委員の再任意向が報告され、出席委員全員の賛成により次回火力専門委員会への推薦が承認された。また、退任委員および新任候補無しが報告された。

(3) 報告事項

(3-1) 火力専門委員会報告

[資料 56-3]

第 64 回火力専門委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の承認
- ・ 溶接分科会委員・役員の承認
- ・ 第 55 回溶接分科会報告
- ・ ASME 規格値取り込み方針内規発電用設備規格委員会書面投票結果報告
- ・ ASME 規格値取り込み方針内規書面投票意見対応案審議・承認
- ・ 発電用設備規格委員会倫理規定の提案について

発電用設備規格委員会にて日本機械学会倫理規定で不足している規格制定に関する補足倫理規定を定める提案がなされている。審議の結果、発電用設備規格委員会および各専門委員会での書面投票を行うことが承認されている。それを受け火力専門委

員会での書面投票開始の審議が行われたが、当日の紹介であるため、書面投票開始の是非が判断できないとの意見があり、次回火力専門委員会まで当該提案資料を各委員にて内容を確認し、あらためて書面投票開始の審議を行うこととなった。

(3-2) 規格委員会報告

[資料 56-4]

第 65 回規格委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の承認
- ・ 火力専門委員会報告
- ・ ASME 規格値取り込み方針内規の承認
- ・ 火力専門委員会関連の審議事項は無し

(4) 審議事項

(4-1) レビュー票審議

[資料 56-5]

Ⅵ章

アーティクル4(逢澤委員)

(審議対象:T-410～T-494, APPENDIX I, II, III, IV, V, VII, VIII, IX, A, B)

- ・ 変更区分見直し
T-434.1.7(省令要求外→③)
T-434.5(C→A)
T463.1.4(省令要求外→①)
T-472, 474(省令要求外→②)
T-481 (変更なし→C ②)
- ・ Ⅵ、Ⅶ章全般において、ASME 規格値取り込みにあたり ASME の SI 値をそのまま採用することが適当でなく判断に迷うものは、内規に記載のその他の方法にて数パターン検討し次回以降審議することとした。(次回は SI 換算表、規格材寸法等検討に必要なものを準備)
- ・ ノズル溶接部の UT 要求が構造側規定にないか確認し、詳細規定、基本規定へのとりこみ可否を検討(T-434.5, 466, 475)
- ・ T-462.6SI 単位見直し漏れ
- ・ APPENDIX D 「through wall dimension」の和訳統一
- ・ D-473 欠陥のサイジング技法について認定の可否を検討。またⅥ、Ⅶ章全般において認定を行う第三者検査員についても整理する
- ・ その他誤記修正

Ⅶ章

アーティクルⅢ(幅野委員)(審議対象:QW-300～386)

- ・ RT を体積試験とすることについて文献調査等実施
- ・ スタッド溶接は省令要求外とする。

6. 次回開催予定

日 時: 2013 年 8 月 26 日(月)13:30～17:00

場 所: 日本機械学会 第 3,4 会議室

以 上